

目標達成計画

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	職員の入れ替わりが多く、理念の浸透が不十分	新しい職員を含め全職員で理念の学習を行う。	理念の学習を通して、各自が目標を持ち支援に当たれるようにする。	1年
2	13	職員体制に余裕がなく研修会への参加が不十分	入居者の現状を把握し、必要な研修会に参加する。	職員の要望を取り入れ、現状に即した学習会を計画したり、体制のやりくりをしてなるべく多くの職員が研修会に参加できるようにする。	1年
3	35	災害時の備蓄や避難経路の確保が不十分	停電時や寒さ対策、避難経路の確保を行う。	備蓄の検討と購入を進める。非常口から安全に避難できる方法を考える。	1年
4	11	面談が不十分で職員の意見が反映されていない。	職員と面談し意見反映に努める。	随時職員と面談を行い、課題を明らかにし解決を図る。	1年
5					

注1)項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2)項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。